



## アンスリウムKidsPR大作戦2 ～東京に行ってきました～

「アンスリウム KidsPR 大作戦2」終了。11月30日(土)に、5・6年生児童20名が、①東京日本橋にある福島県のアンテナショップ「日本橋ふくしま館 MIDETTE」と②豊洲市場6街区で行われた復興応援元気市の2箇所にて別れてアンスリウムのPR活動を行ってきました。

当日は、日本橋も豊洲も天候にも恵まれたものの、風が冷たく、なかなか厳しい状況での活動となりました。そしていよいよ期待と不安の中、活動スタート。自分たちが作った、リーフレットやティッシュを配りながらアンスリウムをPRしました。はじめのうちは、どちらの開場でも、人に声をかける恥ずかしさもあり、なかなか積極的になれないところもありましたが、すぐに慣れ、自分からどんどん声をかけていきました。

「福島県の川俣町から来ました。アンスリウムという花を覚えてください。」

どんどん声も大きくなっていきました。話を聞いてくれる人もいれば、ティッシュも受け取ってもらえない人もいる現実。こどもたちにとって、社会を学ぶいい機会となりました。

また、豊洲チームはステージ上での発表を2回行いました。多くの来場者の中、自分たちの思いをしっかりと発表していました。発表の最後には、アンスリウム生産者の富永さんの協力を得て、お楽しみ企画も実施、アンスリウムのプレゼントも行いました。

今回の活動は、総合的な学習の時間の深化、アンスリウムのPR活動という目的はもちろんありますが、今年度の学校の重点課題である子どもたちの「自己表出」の一助になればという思いもありました。人前でも臆せず自分を表現していくことにやや抵抗がある福田の子どもたち。今回の経験を踏み台にして、自分を出すことにもっと積極的になってくれたらと思っています。

また、今回の活動に際しては、アンスリウムの栽培組合である「川俣町ポリエステル媒地活用推進組合」のみなさんには、大変お世話になりました。子どもたちの活動をサポートし、花



の展示・販売まで行ってくれました。また、子どもたちが使うPRにかかる大量の物品も搬送していただきました。ありがとうございました。また、福島から東京まで応援に駆けつけてくれた保護者の方をはじめ、来館・来場された多くの方からお声がけいただきました。励ましの言葉は子どもたちの勇気になっていることと思います。本当にありがとうございました。いろいろな方に支えられていることを実感する時間になりました。